

記載例（半壊の場合）

修理見積書

（ 全壊 ・ 大規模半壊 ・ 中規模半壊 ・ 半壊 ・ 準半壊 ）

※ 市町村が発行する「り災証明書」等に基づき、該当する被害の程度に○をつけてください。

見積金額（総工事費） 1,800,000 円（消費税込）

「住宅の応急修理」申込関係

見積金額(国制度分)(※1) 706,000 円（消費税込）

見積金額(県制度分)(※1) 500,000 円（消費税込）

見積金額(市制度分)(※1) 500,000 円（消費税込） →内訳は【別紙】

見積金額(被災者負担分) 94,000 円（消費税込）

このケースでは、応急修理対象分の金額は1,800,000円だが、限度額（国制度：706,000円、県制度：500,000円、市制度：500,000円）を超えることから、各制度の限度額を記載し、限度額を超える部分（94,000円）は被災者が負担する。

Table with 5 columns: 工事名称, 金額(消費税込), 国制度分(消費税込)【限度額】, うち県制度分(消費税込)【限度額】, 備考. Rows include ① 屋根工事, ② 仮設足場, ③ 天井工事, ④ 窓工事, ⑤ 床工事, ⑥ 合計.

- ※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること
※2 「うち国制度分」欄、「うち県制度分」欄の金額が、限度額を超える場合、限度額を超える部分についての同欄の記載は「-」としてよい
※3 上表の内訳を添付（修理業者指定の様式で可。）すること

「応急修理実施予定期間（工期）(※3) 30 日間

※4 日常生活に必要な不可欠な最小限度の部分の工事にかかる期間（工期）のみ記載すること。

上越市長 殿

(※修理業者記入) 上記のとおり見積書を提出します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

Form for repair contractor with fields for 住所, 会社名, 電話番号, 代表者名.

(※修理申込者記入) 上記の見積書を確認しました。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

Form for repair applicant with fields for 住所, 氏名.

(※市町村記入欄)

Table for municipal office with columns: 市町村名, 受付番号, 受付担当者名.

## 修 理 見 積 書 【別紙】

見積金額のうち、市制度分を記入してください。

工事名称	金額 (消費税込)	うち市制度分 (消費税込)		備考
		【限度額】		
		全 壊 : 1,000,000円 大規模半壊 : 1,000,000円 中規模半壊 : 500,000円 半 壊 : 500,000円 準 半 壊 : 300,000円		
① 屋根工事 (ルーフィング、瓦交換)	円	—	円	円
② 仮設足場	円	—	円	円
③ 天井工事 (天板、壁紙)	円	—	円	円
④ 窓工事 (サッシ交換)	円	94,000	円	円
⑤ 床工事 (床下断熱、床板交換)	円	406,000	円	円
⑥	円		円	円
<b>合 計</b>	円	500,000	円	円

※1 1世帯あたりの限度額を超える場合は、限度額を記載すること